

(前ページから)しかたなく2個目のカテーテルを使って、苦勞しつつあと4個の石を取り出したところで、やはりこのカテーテルも破損。あと少なくとも2個は残っているところで、この日は、あきらめました。カテーテルはもう新しいものはなく、まだダッカから持って来る必要があります。でもその翌週は、ラマダン後のイードのお祭り。どこのオフィスもしまっています。8月になって、ドライバー助手のラッセルさんがバスで1日でダッカを往復し(片道で7時間はかかります)カテーテルを持ってきてくれました。

8月8日、2回目の挑戦。この日さらに4個の石を取り出すことができ、完全に除去することができました。プレイズ・ザ・ロード！(主をほめたたえよ。)去年の手術の時から、ここまで、本当に多くの方々の協力と祈りによってやってくることができました。とりわけ、尊い献金をしてくださったみなさまに、心から感謝いたします。

Prayer request

1. 10月後半で第2期が終了します。許されるならば、来年4月後半に第3期としてやって来たいと思っています。この半年の間だけでも、Joyramkuraで働いてくれる医師が見つけれられるように。でなければ、今いるドクターたちの負担がかなり大きくなってしまいます。
2. 多発しているひどい虫垂炎の患者さんたち。マイメンシンに行くお金がなかったり、行ってもすぐに手術をしてくれなかったりで、できる範囲で私たちがやるよう努力しています。この方たちに、良い治療ができるように。術後の感染などで入院が長引くと、負担が大きくなってしまいます。
3. 母と姉の救いのために。

編集後記 「私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方」
(エペソ3章20節)

尊い献金によって、胆道ファイバーが導入されました。多くの命が助けられ、神に感謝することでしょう。私たちの願いを越えて施してくださる主はほむべきかな！近藤宣教師が10月末に帰国します。デピュテーションの機会をお与えください。(ひ)

連絡先: 〒329-0403
栃木県下野市医大前3-7-1
近藤宣教師を支える会
(自治医大前キリスト教会内)
Tel&Fax: 0285-44-7564
ホームページ
<http://homepage3.nifty.com/meg/>
Email: meg0_02007@yahoo.co.jp
郵便振替払込
口座番号: 00110-1 番号: 91993
加入者名: LMI世界宣教会



わたしは神の手の中にある小さな鉛筆のようなものです。神が考え、神が書くのです。鉛筆は何もしません。鉛筆はただ使われるだけです。
(マザー・テレサ)



「まことに、あなたがたに告げます。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、しかも最も小さい者たちのひとりにしたのは、わたしにしたのです。」
(マタイの福音書 25: 40)

みなさま、お元気ですか？日本も雨が大変なようですが、こちらもいつもよりは遅い雨季です。でもそのおかげで気温がさがり、楽になっています。

7月末に19歳のオヌルップの虫垂炎の手術をしました。知的障害があり片言しかしゃべれません。汎発性腹膜炎になってしまっていて、マイメンシンに送りたかったのですが、お金がなく仕方なく私たちがやりました。

お母さんのところに帰りたいという彼に、「食べられないし、糸も残ってるからまだだめよ」と言い残し、私はダッカに行きました。数日して戻ってくると、短パンとTシャツを着て、元気そうにベッドに座っていました。その日、退院にしました。彼も、主の小さな兄弟です。

ライリーの残った石

以前にも書いたのですが去年の11月、ライリーは、はじめて病院の外来にやってきました。黄疸と発熱、痛みのために、座っているのも辛そうでした。超音波検査をすると胆のうだけでなく、総胆管にも石がありました。翌週早々に手術をしたのですが、黄疸のために出血傾向があり、胆管からびっくりするほどたくさんの石をとって、そろそろ終わりという頃に胆管からの大出血。手術室師長のヘニカ・ディディの機転で、リボン状のガーゼをTチューブの中を通し、これを胆管に詰め込んでなんとか出血をおさえこみました。まだ若い麻酔科医のラッセル・ブアイも新鮮血を輸血して、切り抜けてくれました。

術後も、肺の炎症で危ない状況だったのですが、たまたま来ていたオーストラリア人の救急医ティモシーがバブル・セラピー（コップの水の中にストローを入れ、息を吐き出す呼吸器療法）を教えてください、見事に回復し、退院することができました。



ジョイラムクラ病院の医療スタッフ

お腹にTチューブという管が入ったまま退院したのですが、ここから造影剤を入れて、検査すると、あんなに一生懸命に石をとったのに、まだ数個残っているようでした。日本だったら、Tチューブのルートを通して胆道ファイバーをし、石をとってくることができるのですが、ここにはありませんでした。石が小さそうなので、洗ったりして自然に流出しないかと期待したのですが、数か月待っても残ったままです。

さて困った。再手術というのは、負担が大きく避けたいところです。胆道ファイバーがある病院は、バングラデシュでも数か所と思われ、また、そういう病院に行くだけのお金もありません。日本から胆道ファイバーを借りてくることも考えたのですが、病院にある光源（光を出す装置）に接続できるものでなければならず、見つけることは困難と思われました。

そこで考えたのが、プロジェクト費で胆道ファイバーを購入すること。胆道ファイバーは高価ですが、ライリーだけでなく、多くの患者さんに恩恵をもたらします。おそろおそろLMJの理事会に打診してみました。こんな高価な買い物（プロジェクト費として予算化されていた180万円にちょうど相当すると思われました）が許されるのだろうかと思いつつ。



4月下旬、ネパールで休暇を楽しむ近藤医療宣教師

結果は、快くOKが出ました。

さて、そこからも一筋縄ではいきません。バングラデシュの業者に胆道ファイバーが欲しいというところから一苦勞です。彼は、見たこともありません。でも、カタログを探してくれ、ある機種を選択することができました。ところが、これは、注文してから作るの、5か月かかるということ。ライリーにとってあと5か月待つというのは、長すぎます。そこで提案してくれたのが、同じ構造を持つ気管ファイバー。これなら、バングラデシュにすでにあり、すぐにも提供できるとのこと。気管ファイバーでも十分代用

できるというのは、この会社のシンガポール支店の日本人の方が確認してくださいました。ここで、もう一つ問題発生。胆道ファイバーとして使用する際に水を流し続けるためのアダプターと、石をとってくるためのバスケットカテーテルが必要です。この小さな二つの品物がドイツから送られてくるのに、さらに1か月半ほどかかりました。

7月18日、待ちに待った胆道ファイバーと部品が病院に届きました。届けてくれたのは、人のいいコリン・ブアイ。誇らしげに、ファイバーの説明をしてくれました。

7月24日、ライリーに鎮静剤の注射をし、8か月入れっぱなしになって、周囲の皮膚が感染してしまっているTチューブを抜去。このルートから胆道ファイバーを入れました。画像はとても鮮明。なんと石がごろごろ残っており、一番近くにあった石をバスケットカテーテルでつかんで1個目成功。ところがこの石が大きかったのと、助手をしてくれたヘニカ・ディディのつかみ方が強すぎたせいでしょう。カテーテルの外筒が傷み、もう一度ファイバーに通すことができません。（裏面へ続く）

LMI 世界宣教会近藤恵宣教師会計報告 ('14年2月～4月)

		2月	3月	4月
収入	近藤恵宣教師指定	369,200	218,200	184,525
	前月繰越金	837,568	708,158	887,163
	合 計	1,206,768	926,358	1,071,688
支出	近藤恵宣教師支援金※	455,000	0	0
	年金・支える会経費	7,610	18,195	1,010
	LMJ事務局費	36,000	21,000	18,000
	次月繰越金	708,158	887,163	1,052,678
	合 計	1,206,768	926,358	1,071,688

※宣教師支援金は必要に応じて随時送金しています。

献金者お名前

(教会) 生田丘の上キリスト教会、泉キリスト教会、岩井キリスト教会、小川キリスト教会、鹿島福音キリスト教会、かもし聖書教会、川鶴チャペル、観音寺聖書教会、自治医大前キリスト教会、湘南ライフタウンキリスト教会、白岡福音キリスト教会、白金キリスト教会、菅生キリスト教会、筑西キリスト教会、都賀キリスト教会、蓮田キリスト教会、八王子みなみ野キリスト教会、東村山キリスト教会、本郷台キリスト教会、前橋キリスト教会、松山聖書教会、水戸下市キリスト教会、宮崎北聖書キリスト教会、武蔵台キリスト福音教会、八栗シオンキリスト教会、横浜永谷キリスト教会、横浜緑園キリスト教会

(個人) 阿部徳子、池田百合子、大重和樹、大月孝二、尾形貴美夫・仁美、小原澤栄子、香川聖恵、櫛田節夫・弥生、國井昭男、倉持芳、西條晴美、斉藤眞木子、塩澤幹雄、自治医大前キリスト教会有志、芝田寛二・正子、立石哲・早苗、田中美智子、露木佳子、中井靖子、服部照夫、原雅榮・正子、原田俊子、本田恵、三浦健治、光畑京子、宮岡佳子、安田是和、山田健治 (敬称略)

尊い献金をありがとうございました。

「あなたがたも祈りによって、私たちを助け協力してください。それは、多くの人々の祈りにより私たちに与えられた恵みについて、多くの人々が感謝をささげるようになるためです」
(Ⅱコリント1章11節)

LMI 世界宣教会近藤恵宣教師会計報告 ('14年5月～'14年7月)

		5月	6月	7月
収入	近藤恵宣教師指定	188,200	153,328	224,389
	前月繰越金	1,052,678	1,221,868	929,856
	合 計	1,240,878	1,375,196	1,154,245
支出	近藤恵宣教師支援金	0	429,000	100,000
	年金・支える会経費	1,010	1,340	1,010
	LMJ事務局費	18,000	15,000	22,000
	次月繰越金	1,221,868	929,856	1,031,235
	合 計	1,240,878	1,375,196	1,154,245

※今号の記事にありますように、胆道ファイバー(約190万円)を購入し、病院に献品しました。皆様の献金をプールして積み立てている別会計の「プロジェクト積立金」とLMJの「海外プロジェクト援助金」でまかないました。このほか、貧しい患者の医療費を援助する「プワ・ファンド」にも10万円を献金しました。

献金者お名前

(教会) 生田丘の上キリスト教会、泉キリスト教会、岩井キリスト教会、小川キリスト教会、鹿島福音キリスト教会、観音寺聖書教会、キリスト教朝顔教会、自治医大前キリスト教会、湘南キリスト教会、湘南ライフタウンキリスト教会、白岡福音キリスト教会、菅生キリスト教会、高松シオン教会、筑西キリスト教会、八王子みなみ野キリスト教会、東村山キリスト教会、日立福音キリスト教会、本郷台キリスト教会、前橋キリスト教会、水戸下市キリスト教会、宮崎北聖書キリスト教会、八栗シオンキリスト教会、横浜永谷キリスト教会、横浜緑園キリスト教会

(個人) 阿部徳子、池田百合子、大高伊作・千枝、大重和樹、大月孝二、國井昭男、四宮義文・牧子、自治医大前キリスト教会有志、立石哲・早苗、鶴木悠紀子、中村充・みちる、原雅榮・正子、原田俊子、三浦健治 (敬称略)

尊い献金をありがとうございました。

近藤恵医療宣教師の第2期奉仕は今年10月に終了し、一時帰国する予定です。11月から来年3月までのデビュテーション(報告会)に是非お招きください。聖日礼拝、祈り会、クリスマス諸集会、地区総会・聖会などどんな集会でも伺います。

■申し込み・問い合わせ 1) ホームページメールアドレス meg0_02007@yahoo.co.jp 2) 支える会 (自治医大前キリスト教会・牧師 小倉泉)

Tel & Fax 0285-44-7564

